

平昌パラリンピック クロスカントリー・バイアスロン 日本代表

頑張れ！ 山田町出身 阿部友里香選手

「信じた道をひたむきに歩き続ければ、
必ずたくさんの人や知恵が集まってくる。」



情熱は磁石だ

パラリンピックスキー20年の軌跡、そして未来へ

荒井秀樹 (あらい ひでき)

平昌パラリンピックノルディックスキー日本代表監督
株式会社日立ソリューションズスキー部監督

5大会連続でメダリストを輩出！

指導者として日本のパラリンピック・ノルディックスキーと共に歩み、

世界と戦い続ける男の熱き人間ドラマ！

長野オリンピック・パラリンピック開催前から現在まで、そして未来に描く夢—
選手探しや指導・育成など金メダリスト誕生までの秘話、日本で初めての実業団形式によるチームの
実現は電車の中で隣り合った人との会話から始まったエピソードなど…。多くの期待と応援の広がり
を背に、平昌（ピョンチャン）さらには北京パラリンピックに挑む実業団チームの監督として、そして
日本代表監督として、感謝と未来への思いを込めてつづる熱き人間の物語です。

裏面に主な内容

注 文 書	情熱は磁石だ パラリンピックスキー20年の軌跡、そして未来へ 定価 1512円 (税込) 四六判上製/164頁 I S B N 978-4-8451-1521-1	お名前	書店印
	旬報社 東京都新宿区早稲田鶴巻町544-4F ☎03-5579-8973 じゅんぼうしゃ 全国の書店で、ご購入ください	電話番号	

主な内容

1 天職との出会い

長野パラリンピックのヘッドコーチに就任
まだ見ぬ選手たちを探して
長野パラリンピックに向けた環境づくりにも取り組む
選手たちはどうやって力を伸ばしたか
長野パラリンピックでの勝利と世界の壁 — 残された課題



日本初の実業団スキー部

2 私の原点

北海道の大自然の中で育つ
広い世界に飛び出す



トリノ大会、金メダルの小林深雪選手、
ガイドの小林卓司氏を囲んで
喜びに沸く応援団！

3 これでは勝てない

長野パラリンピックからソルトレークパラリンピックへ
実業団チームの創部へ
トップスポーツマネジメントを学ぶ



バンクーバー大会で
2個の金メダルを獲得した新田佳浩選手、
銀メダルの太田渉子選手と…。

4 パラリンピックとどう向き合うのか

表彰台をめざして
障がい者スポーツの将来的ビジョン
— エリート化か、生涯スポーツか
障がいを知ることの大切さ

5 未来のパラリンピックに向けて

さまざまな課題をどう乗り越えるか
企業からの支援の輪をどう広げるか
社会に支援の輪をどう広げるか
勝負を競う「競技」としてのパラリンピックへ



ソチ大会、阿部友里香選手と荒井監督。

【著者：荒井秀樹】

1955年、北海道旭川市生まれ。2008年、早稲田大学大学院スポーツ科学研究科トップスポーツマネジメント修士課程修了。長野、ソルトレーク、トリノ、バンクーバー、ソチのパラリンピック5大会連続でメダリストを輩出。障がい者スポーツを社会に根付かせるため、日本で初めて実業団形式によるチームを結成する。現在、国際パラリンピック委員会（IPC）バイアスロンルール策定ワーキングメンバー、国際的障害者スポーツ連盟（INAS）スポーツディレクター（ノルディックスキー）、アジア知的障害者スポーツ連盟理事も務める。早稲田大学非常勤講師、星槎道都大学特任教授、旭川観光大使。

（株）旬報社 刊